

# 行政報告

令和6年8月30日

令和6年清瀬市議会第3回定例会の開会にあたり、行政報告を申し上げます。  
はじめに、本定例会に提案しております令和5年度一般会計決算の概要についてご報告申し上げます。

歳入総額は382億1,784万円、歳出総額は361億909万7千円で、歳入歳出の差し引き額は21億874万3千円となっております。また、翌年度へ繰り越すべき財源3億6,534万8千円を差し引いた実質収支については17億4,339万5千円となっております。

歳入では、国庫支出金や市債が大きく減少しましたが、企業版ふるさと納税による大口の寄附や土地売払いによる財産収入の大幅な増加に加え、市税においても基幹税目である個人市民税、固定資産税ともに増加したことなどにより、前年度よりも総額で6億6,219万7千円の増額となりました。一方、歳出では補助費等が大きく減少したものの、扶助費や積立金が増加したことなどにより、前年度よりも総額で9億3,187万3千円の増額となっております。

このような中、まず、歳入の内訳でございますが、市税において個人市民税が所得環境の改善などにより約1億円の増額など、市税全体では1億5,106万円の増額となっております。一方、国庫支出金は、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金の皆減（かいげん）などにより2億8,722万円の減額となっております。

歳出では、過誤納返還金の減額やがんばるお店応援キャンペーン事業の皆減などにより補助費等が7億2,056万円の減額になったものの、扶助費が、住民税非課税世帯等に対する物価高騰対応重点支援給付金給付事業の皆増などにより7億8,224万円増額するなど、全体で9億3,187万円の増額となっております。

また、経常収支比率につきましては、分母となる経常一般財源が、市税や各種

税交付金が増加したものの、臨時財政対策債発行額の減少などにより、前年度よりも 9,505 万円の微増となった一方、分子となる経常経費充当一般財源が、物件費の増加などにより、前年度よりも 4 億 1,365 万円の増額となったことから、前年度の 92.0%から 1.9 ポイント悪化の 93.9%となっております。

歳入の根幹である市税収入は、昨年度に引き続き過去最高額を更新しましたが、大幅な増加には至らず、物価高騰が続く社会情勢の中、伸び続ける社会保障関係経費、公共施設の整備や老朽化への対応など、市財政を取り巻く環境は依然として厳しい状況となっております。今後も、これまで以上に健全な財政運営に努めていく所存でございます。

次に、ひまわりフェスティバルについて申し上げます。

今年で 14 回目を迎えた清瀬ひまわりフェスティバルは、生育期間中のゲリラ豪雨により一部のひまわりが傾いてしまうなど開花への影響が心配されましたが、8 月 6 日の開会式には大輪の花を咲かせる事が出来ました。

今年度は熱中症対策として熱中症計やミストファンを設置したほか、ミニ見晴台の設置やデジタルスタンプラリーの実施など新たな取組みを展開する中で開催し、連日の記録的な猛暑にもかかわらず、8 月 6 日から 13 日の 8 日間で約 3 万 2 千人もの皆さまにご来場いただきました。昨年よりも休日の開催日が 1 日少なかったため、来場者数は減少となりましたが、多くの皆様に清瀬ひまわりフェスティバルを堪能していただきました。

次に、きよせの環境・川まつりについて申し上げます。

「来て、見て、体験しよう」をテーマに、「2024 きよせの環境・川まつり」を 7 月 27 日に台田運動公園と柳瀬川で開催いたしました。当日は、市内外から約

4,700 人の方々にご来場いただきました。今回は、30 団体による環境関連ブースが並び、各団体の展示や体験コーナー、スタンプラリーのほか、川では水中観察や水に浮かぶ風船の中に入り水上散歩を体験するウォーターバルーンなどが行われ、清瀬の自然の中で夏休みの一日を存分に楽しんでいただきました。今後も市民の皆さんが自然体験を通じて環境保全への意識を高めていただけるよう、実行委員会の皆さんと連携してまいります。

次に、平和祈念フェスタ in 清瀬について申し上げます。

8月17日に平和祈念フェスタ in 清瀬を開催しました。フェスタでは、ピース・エンジェルスとして被爆地である広島へ派遣した児童・生徒の皆さんから、平和学習で学び、現地で感じたことの発表があるなど、平和祈念に対する機運を高める機会となりました。

さらに、平和祈念事業の新たな取組の一つとして、広島県内の障害福祉施設の協力を得て、世界各地から送られた平和の願いが込められた折り鶴を再利用した、清瀬市オリジナルのおりづるコースターを製作しました。6月25日の中国新聞朝刊で、この取組についての記事が掲載されるなど注目をいただいたところでございます。

7月には、市立小・中学校で学ぶ全ての児童生徒を対象に約6,000枚を配布するとともに、市内の飲食店や市民の皆さんにもお買い求めいただき、平和への関心を深めるとともに、全国から寄せられる平和への想いを感じてもらうことができました。

なお、売上金は、全て清瀬市平和祈念展等実行委員会を通じて広島市に寄附いたします。

次に、サマーフードフェスタについて申し上げます。

8月24日に市役所本庁舎において、サマーフードフェスタを開催いたしました。当日は10台のキッチンカーによるかき氷や焼き鳥などの販売に加え、演奏などのイベントを行い、お子様連れのご家族を中心に約1,200人の皆様にご来場いただきました。

残念ながらイベントの終盤では雨にも見舞われましたが、市役所庁舎と駐車場を活用し、多くの世代の皆様楽しんでいただけたイベントを開催することで、市役所を身近に感じていただけたと考えております。

次に、シティプロモーション関連事業について申し上げます。

本市では、本年6月11日に開業100周年を迎えた清瀬駅を市全体で盛り上げるため、様々な事業を実施しております。

その記念事業の一環として、6月9日にはけやきホールで清瀬駅開業100周年記念イベント、100周年当日にあたる6月11日には、清瀬駅構内で清瀬駅開業100周年記念式典を開催いたしました。式典には、西武鉄道株式会社の後藤会長をはじめ、清瀬市議会森田議長、清瀬市出身の女優、釈由美子さん、芸能界きっての鉄道好きとして知られる中川家・礼二さん、鈴川絢子さんをお招きし、お祝いの言葉や清瀬駅の思い出を伺うとともに、テープカットを行いました。

さらには、清瀬駅の発車メロディを清瀬市出身の歌手である中森明菜さんの楽曲に変更し、ご本人の直筆メッセージパネルを披露いたしました。

様々なメディアやSNSなどで取り上げられ、大きな話題となったことから、シティプロモーション効果を大いに発揮できたと考えております。

また、本年の10月から12月の間には、西武鉄道株式会社の西武 旅するレストラン「52席の至福」で提供される料理に、ニンジンやビーツ、コマツナ、

エディブルフラワーなどの清瀬産野菜が使用されることとなりました。また、併せて11月9日（土曜日）、12月13日（金曜日）には、清瀬駅発着の「52席の至福」特別列車の運行が予定されております。清瀬産野菜の魅力を多くの方々に知っていただける機会であり本市のプロモーション効果が高まるほか、清瀬産野菜のPRや地域経済の活性化につながるものと考えております。

次に、市の新たな刊行物としてシティプロモーションマガジン（MORE KIYOSE）を発行いたします。シティプロモーションマガジンでは、市報では伝えきれない市政情報や、市が取り組んでいる事業・施策について、より深く情報発信を行い、市政への理解促進及びシビックプライドの醸成を目的に、年に4回、全戸配布を予定しております。創刊号は市報きよせ9月15日号と併せて配布予定でございます。

次に、デジタルデバインド対策事業について申し上げます。

高齢者を対象としたデジタルデバインド対策事業を12月から予定しております。高齢者へのスマホ貸出やスマホ講座、習慣化促進アプリの活用により、デジタルデバインド解消及び健康増進を目指してまいります。

併せて、スマホサロンを中心とした地域のつながりの形成やコミュニティ促進を継続的に図る仕組みづくりを行う事業を実施いたします。

なお、本事業は、東京都の「3C区市町村包括補助事業」に採択されたことに伴い実施するもので、必要経費を一般会計補正予算としてご提案申し上げます。

次に、今後開催する事業について申し上げます。

一つ目は、総合防災訓練についてでございます。

今年は、10月20日（日曜日）に清瀬第五中学校、東京病院において実施をいたします。清瀬第五中学校では、震災対策として倒壊家屋から負傷者の救出救助訓練や、地域住民を主体に実演する避難所運営訓練を実施するほか、東京病院では、傷病者対応として災害医療救護訓練を行います。常に発災時を想定し、地域住民の皆様を交えた、より実践的な訓練を心がけてまいります。

二つ目は、きよせ市民まつりについてでございます。

10月27日（日曜日）に、42回目を迎える「きよせ市民まつり2024」を開催します。今年も市民の皆様による出店やステージ発表を行い、地域としての一体感を高めてまいります。また、きよせ市民まつり実行委員会で、お祭りをさらに盛り上げる催しを準備しております。是非、多くの皆様にご来場いただき、地域の絆を深め、新たな交流を発見する機会として、きよせ市民まつりを楽しんでいただきたいと思います。

三つ目は、清瀬市農業まつりについてでございます。

11月16日（土曜日）、17日（日曜日）にコミュニティプラザひまわりを会場に、農業関係者のご協力のもと、清瀬市農業まつりを開催いたします。農業まつりでは、農畜産物品評会や出品物の販売、野菜で作られた宝船の公開とチャリティ配布など、清瀬が誇る農畜産物を存分に堪能いただける催しを予定していますので、多くの市民の皆さんにご来場いただきたいと思います。

以上のほか、本定例会には、清瀬市一般会計補正予算などの案件をご提案申し上げますので、よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます、行政報告といたします。